

タンポポの妖精

ようせい

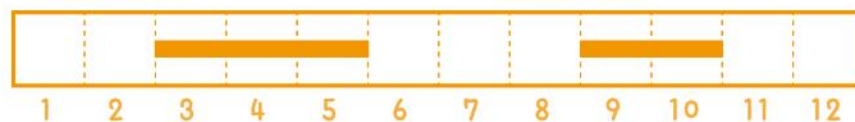
花のスカートがかわいい!



分類 キク科
特徴 多年草
環境 空き地、道ばた

空き地などで咲いているタンポポの多くはセイヨウタンポポです。明治時代にサラダ用として日本へはいつてきました。自分の株だけでたねが作れるので、あっという間に全国へ広がっていきました。妖精の頭とスカートは花で、手足は茎で作りました。

遊べる時期 3～5月、9～10月 **遊べる場所** 日本各地



用意するもの

- 小さい花…1こ
- 大きい花(茎が長いもの)…1こ



1



2つの花の総苞外片をちぎる。

2

【からだを作る】



大きい花の茎をつぶす。

3



茎を半分に裂く。

4



茎を花の上にまわし、ゆるく結ぶ。

5



ひっくり返し、茎を手足の形にとのえてすわらせ、足の長さに茎を切る。

6

【頭を作る】



小さい花の茎を短く切り、5のとっぺんの茎の割れめにさす。

もっと遊ぼう

カフェテーブルとお花の妖精たち

大きくてたいらな花のタンポポはカフェのテーブルに。茎を4つに割いて水につけると、ネコあしのテーブルになります。イスはひらく前の綿毛から、総苞外片と綿毛をとって作りました。



茎の上と下を割いて手と足にし、いろいろなお花をさしたら、お花の妖精に。

ナガミヒナゲシを遊びつくそう！



実のふたの
まように注目！

スタンプ

スタンプ台に実のふたをつけて、
ペタッ！ すきな色の絵の具をとか
してつけてもいいね。



サーモンピンクの花をつけるナガミヒナゲシは、昭和時代にヨーロッパから日本へはいつてきた帰化植物です。都市部の道ばたなどで多く見られます。実は長く2センチほどあり、名前の由来にもなっています。じょうぶな茎と実は、草花あそびにぴったり！



ブレスレット／作り方は P.16



やじろべえ／作り方は P.16 ~ P.17



バッグ／作り方は P.17



鼻めがね／作り方は P.18

分類 ケシ科

特徴 いちねんそう
一年草

環境 あちみち
空き地、道ばた

遊ぶ時期 4~5月

遊ぶ場所 日本各地



※遊ぶときは、自分の家以外にたねをこぼしたり、まかないように注意しましょう。

カラスノエンドウのひこうき

つるでぶらさげて、
ゆらゆら飛ばそう！



分類 マメ科
特徴 えつねんそう
越年草
環境 あ ち みち
空き地、道ばた

カラスノエンドウは実がじゅくすとカラスのようにまっ黒になることが名前の由来です。小さな花は赤むらさき色で、花のあとにエンドウ豆を小さくしたような実がたくさんあります。細長いさやをつなげるとひこうきにへんしんです。

遊ぶ時期 3～6月

遊ぶ場所 本州～沖縄



用意するもの

- さや(大・胴体)…1本
- さや(中・主翼)…2本
- さや(小・水平尾翼)…1本

※さやはたねがふくらむ前の、たいらなものを使う。
さやの先にあるひげはとる。

○柄…1本



さや(大・胴体)の①、②の位置に表とうらから、ツメで切りこみをいれる。



さや(中・主翼)を①の切れこみにさし、もう1本もさしてつばさらしくととのえる。



黄色線のところで切りとる。



さや(小・水平尾翼)を後ろの切れこみにさす。



バランスを見て、水平尾翼を切る。



柄から葉をつみとり、先にあるつるは1本のこして切る。



黄色線③の位置に表とうらから、ツメで切りこみをいれる。



切れこみに④をかたい柄の部分からさし、ひっぱる(先を少しのこしてとめる)。

②のときに、さや1本でつばさを作るとじょうぶになって、飛ばして遊べるよ。

アレンジ♪

